

展示カード

教材教具名	ドライヤーでバブルペインティング		
出展者	小学部 3, 4年(肢体不自由部門)		
対象	小学部3, 4年 (肢体不自由部門)	教科	図工
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを活用し、自分のできる動きで制作活動に取り組ませる。 ・形、手触り、動き等、泡の特性を手指で味わったり、泡ができる過程を見て楽しんだり期待感を持たせたりする。 		
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① シャボン玉液と絵の具を混ぜる。 ② クリアファイルを筒状にしたものにガーゼを取り付ける。 ③ ガーゼを①に浸して、ドライヤーの送風部分にはめる。 ④ スイッチを使ってドライヤーが ON になると、ガーゼを通して色つきの泡が出てくる。 ⑤ 画用紙に泡が乗り、触って楽しんだり、泡が割れると模様が画用紙に転写されたりする。 		
作り方・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチは得意な先生に教えてもらって自作したりいただいたりしたもので、その中から児童の実態に合ったスイッチを使用しました。(押す、引っ張る等) 		
効果・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・“吹く”ことが難しい児童でも、スイッチを活用してバブルペインティングの技法を経験することができる。 ・泡が消えにくいので、動きが出にくい児童でもじっくりと関わることができる。 ・視力の弱い児童や触覚で情報を得る児童にとっては、やや捉えにくい素材かもしれない。 ・ドライヤーやスイッチを使うので、一度に多人数では取り組みにくい。 		

